

# 新庄市議会 行政視察報告書

会派又は議員名 市民・公明クラブ 山科正仁

## 【全体的事項】

1. 視察日程 平成31年 1月18日(金) ～ 1月19日(土)
2. 調査事項 (視察先)
  - (1) 衆議院 第1議員会館事務室705号 加藤 鮎子事務所
  - (2) 新庄ふるさと応援隊新年交流会
3. 視察参加議員
  - ・小野周一 佐藤卓也 高橋富美子 山科正仁 (計4名)

## 【具体的事項】

### 調査事項 (1)

#### (1) につき

- ・消費税増税と保育無償化について
- ・消費税増税の方向性と地方消費税の有効的分配の有り方
- ・軽減税率適用の具体例
- ・保育無償化により懸念される論点

■視察日時 平成 31 年 1 月 18 日 ( 金 )  
午前・午後 1時 00分 ～ 3時 00分

### ■所 感

2019年10月に予定されている消費税増税分の有効的な使用方法として社会保障の充実に関する説明を受けた。子供人口の減少対策としての保育無償化の重要性とその期待する効果は最重要であり、当市においても大きな効果を得ることが出来るのではないかとの識見を得た。

しかし、軽減税率に関する課税の複雑な点を国民や当市の市民の方々にもよく理解できる説明責任の必要性も重要な課題であると認識した。

地方消費税交付金の増を踏まえて、いち早く当市の施策に生かせる計画づくりを推進していくことが、当市の社会保障の充実と増税への市民理解につながると確信した視察であった。

以上

## 調査事項（２）

- ・ふるさと応援隊の方々との交流から観えてくる新庄市
- ・関東圏在住の応援隊会員の皆様との交流による情報収集
- ・今後の新庄市の方向性を違った観点から指摘を受け、市政の反省点を発見する
- ・新庄ふるさと応援隊の応募者増員方法の情報収集
- ・他

■視察日時 平成 31 年 1 月 19 日（土）  
午前・午後 0時 00分 ～ 3時 00分

## ■所 感

・参加の方々の当市に期待する強い気持ちが伝わる良い機会であった。特にかんりの細部に関する事例を知っておられてびっくりさせられることがあった。我々以上に色々な情報にアンテナを張って新庄市を心配してくれる姿勢には深く感謝した次第である。あわせて、議員でありながら、より詳細で正確な情報をお伝え出来なかったことは、平身低頭に値することであり、自身の今後の反省としなければならないと痛切した。

色々な叱咤激励のなか、非常に和やかな雰囲気での会席でありまた来年度の同会での再会を約束して解散となったが、最後にある方が私におっしゃった言葉が印象に残った。

「わたしの身体と生活は新庄を離れてしまったが、常に心は新庄にあるからね！つねに君たちのことは見てるからね・・・」

この言葉を頂きたく交流会に参加させていただいたようなものであり、ありがたく握手をさせていただき、非常によい視察であったと痛感した。

以上